



(様式1) 【留意事項及び入力上の注意】 ※基本研修・職務研修・課題研修・専門研修(指定分)・長期研修(一部)

※全ての研修において、対象者、参加者がいない場合は、「氏名」欄に「なし」と入力する。

(1) 「在職期間」欄に○印の場合・・・在職期間または担当・指導の経験年数や経験の有無を入力する。

(2) 「指定分」欄に○印の場合・・・教育事務所による調整結果に基づき入力する。

(3) 「eL」欄に○印の場合・・・「eラーニング研修」が行われる。

研修種別	研修番号	研修・講座名	在職期間	指定分	eL	留意事項													
						(注) eラーニング研修がある講座については、ユーザID発行のため、「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。													
基本研修	12	小学校5年経験者研修	○		○	<p>1 5年経験者研修の対象者とは 小中学校に勤務する教諭、養護教諭または栄養教諭のうち、教職経験が5年を経過し、以下の項目に該当する者を指す。 (1) 原則、平成26年4月1日付け採用者。 (2) (1)以前の採用者のうち、これまで「5年経験者研修【※注】」を受講していない者。 (【※注】「小・中学校5年経験者研修」「養護教諭5年経験者研修」「栄養教諭5年経験者研修」その他、他府県の実施するこれに該当する研修) (3) (1)以降の採用者のうち、教職経験が5年を経過した者。 (他府県や異校種での経験がある者。ただし、講師経験は除く) (4) 栄養教諭の5年経験者研修については、平成26年4月1日までに学校栄養職員から栄養教諭に任用替えをした者を含む。 その場合の在職期間は、栄養教諭としての在職期間を入力する。</p>													
	13	中学校5年経験者研修	○		○	<p>2 在職期間の計算方法について 本案内p.88の「【参考資料2】10年経験者研修にかかる在職期間の計算方法・例」による。除算する必要がある場合は、除算した年数を「在職期間」欄に入力する。 3 研修対象者が、下表のいずれかに該当する場合 以下の要領で「備考」欄に記号等を入力する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄等への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 対象者であるが、平成31年度の研修の受講を延期する場合</td> <td>△印を付し、延期の理由(育児休業等)を入力する。(例)「△育児休業2年」</td> </tr> <tr> <td>(2) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度に研修を受講する場合</td> <td>○印を付し、延期していた理由を入力する。</td> </tr> <tr> <td>(3) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度も引き続き延期する場合</td> <td>□印を付し、更に延期の理由を入力する。</td> </tr> <tr> <td>(4) 他府県や異校種での経験があるため、平成31年度に対象者になる、もしくは対象者から外れる場合</td> <td>※印を付し、その事情を簡潔に入力する。また、対象者が対象者でないかを明示する。(例)「※対象者でない(他県で実施済み)」</td> </tr> <tr> <td>(5) 任用替えの栄養教諭</td> <td>◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。</td> </tr> </tbody> </table>		区分	「備考」欄等への入力	(1) 対象者であるが、平成31年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由(育児休業等)を入力する。(例)「△育児休業2年」	(2) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。	(3) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。	(4) 他府県や異校種での経験があるため、平成31年度に対象者になる、もしくは対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。また、対象者が対象者でないかを明示する。(例)「※対象者でない(他県で実施済み)」	(5) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。
	区分	「備考」欄等への入力																	
	(1) 対象者であるが、平成31年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由(育児休業等)を入力する。(例)「△育児休業2年」																	
(2) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。																		
(3) 研修の受講を延期していた者が、平成31年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。																		
(4) 他府県や異校種での経験があるため、平成31年度に対象者になる、もしくは対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。また、対象者が対象者でないかを明示する。(例)「※対象者でない(他県で実施済み)」																		
(5) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。																		
16	養護教諭5年経験者研修	○				<p>4 職員番号について 「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。 (養護教諭・栄養教諭5年経験者研修は、eラーニング研修はないが、受講者の確認のため、職員番号を入力する)</p>													
17	栄養教諭5年経験者研修	○				<p>【「選択教科」欄の入力上の注意】(養護教諭、栄養教諭は入力不要) ※ 平成31年度に授業実践できる教科で、免許教科または専門性を高めたい教科を、専門研修で開講している下の教科の中から選んで入力する。 (その際、[選択不可の例]に注意する) ◆小中共通&lt;国語(※注)、社会、算数・数学、理科、音楽、図画工作・美術、体育・保健体育、家庭&gt; ◆小学校のみ&lt;生活、小学校外国語&gt; ◆中学校のみ&lt;英語、技術&gt; [選択不可の例] 次の場合は、平成31年度に授業実践ができないため選択できない。 ×小学校教諭の「技術」 ×小学校1・2年生担任教諭の「社会」「理科」「家庭」 ×小学校3～6年生担任教諭の「生活」 ※注 国語を選択した場合は、本案内p.21を参照し、希望領域番号(①または②)を「備考」欄に入力する(5年経験者研修のみ)。</p>													

研修種別	研修番号	研修・講座名	在職期間	指定分	eL	留意事項										
						(注) eラーニング研修がある講座については、ユーザID発行のため、「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。										
基本研修	18	幼稚園10年経験者研修	○	○	○	<p>1 10年経験者研修の対象者とは 幼稚園（幼保連携型認定こども園）に勤務する教諭，小中学校に勤務する教諭，養護教諭または栄養教諭のうち，教職経験が10年を経過し，以下の項目に該当する者を指す。 (1) 原則，平成21年4月1日付け採用者。 (2) (1)より以前の採用者のうち，これまで「10年経験者研修【※注】」を受講していない者。 （【※注】「幼稚園10年経験者研修」「小・中学校10年経験者研修」「養護教諭10年経験者研修」，それぞれ「教職経験11年目研修」を含む，他府県の実施するこれに該当する研修） (3) (1)より以降の採用者のうち，教職経験が10年を経過した者 （他府県や異校種での経験がある者。ただし，講師経験は除く） (4) 栄養教諭の10年経験者研修については，平成21年4月1日までに学校栄養職員から栄養教諭に任用替えをした者を含む。 その場合の在職期間は，栄養教諭としての在職期間を入力する。</p> <p>2 在職期間の計算方法について 本案内p.88の「【参考資料2】10年経験者研修にかかる在職期間の計算方法・例」による。除算する必要がある場合は，除算した年数を「在職期間」欄に入力する。</p> <p>3 教員免許更新講習と実施年度が重なった場合 初めの年度に限り，教員免許更新講習を優先して実施し，10年経験者研修は次年度に実施する。</p> <p>4 研修対象者が，下表のいずれかに該当する場合 以下の要領で「備考」欄に記号等を入力する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄等への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 対象者であるが，平成31年度の研修の受講を延期する場合</td> <td>△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）「△育児休業2年」</td> </tr> <tr> <td>(2) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度に研修を受講する場合</td> <td>○印を付し，延期していた理由を入力する。</td> </tr> <tr> <td>(3) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度も引き続き延期する場合</td> <td>□印を付し，更に延期の理由を入力する。</td> </tr> <tr> <td>(4) 他府県や異校種での経験があるため，平成31年度に対象者になる，もしくは対象者から外れる場合</td> <td>※印を付し，その事情を簡潔に入力する。また，対象者が対象者でないかを明示する。（例）「※対象者でない（他県で実施済み）」</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 職員番号について 「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する（幼稚園は入力不要）。</p> <p>【「選択教科」欄の入力上の注意】（幼稚園教諭，養護教諭，栄養教諭は入力不要） ※ 平成31年度に授業実践できる教科で，免許教科または専門性を高めたい教科を，下記の教科の中から選んで入力する。 （その際，[選択不可の例]に注意する） ◆小中共通&lt;国語，社会，算数・数学，理科，音楽，図画工作・美術，体育・保健体育，家庭&gt; ◆小学校のみ&lt;生活&gt; ◆中学校のみ&lt;英語，技術&gt; [選択不可の例] 小学校教諭の「英語」「小学校外国語」は，研修が開講されていないため，選択できない。 次の場合は，平成31年度に授業実践ができないため選択できない。 ×小学校教諭の「技術」 ×小学校1・2年生担任教諭の「社会」「理科」「家庭」 ×小学校3～6年生担任教諭の「生活」</p>	区分	「備考」欄等への入力	(1) 対象者であるが，平成31年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）「△育児休業2年」	(2) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度に研修を受講する場合	○印を付し，延期していた理由を入力する。	(3) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度も引き続き延期する場合	□印を付し，更に延期の理由を入力する。	(4) 他府県や異校種での経験があるため，平成31年度に対象者になる，もしくは対象者から外れる場合	※印を付し，その事情を簡潔に入力する。また，対象者が対象者でないかを明示する。（例）「※対象者でない（他県で実施済み）」
	区分	「備考」欄等への入力														
	(1) 対象者であるが，平成31年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）「△育児休業2年」														
	(2) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度に研修を受講する場合	○印を付し，延期していた理由を入力する。														
(3) 研修の受講を延期していた者が，平成31年度も引き続き延期する場合	□印を付し，更に延期の理由を入力する。															
(4) 他府県や異校種での経験があるため，平成31年度に対象者になる，もしくは対象者から外れる場合	※印を付し，その事情を簡潔に入力する。また，対象者が対象者でないかを明示する。（例）「※対象者でない（他県で実施済み）」															
19	小学校10年経験者研修	○	○	○	<p>20 中学校10年経験者研修</p>											
23	養護教諭10年経験者研修	○	○	○												
24	栄養教諭10年経験者研修	○	○	○												

研修種別	研修番号	研修・講座名	在職期間	指定分	eL	留意事項
						(注) eラーニング研修がある講座については、ユーザID発行のため、「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。
職務研修	31	中学校進路指導主事研修	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の進路指導主事<b>全員</b></li> <li>・eラーニング研修は全員対象、総合教育センターでの集合研修は新任者のみ対象</li> <li>・「在職期間」欄に「進路指導主事」の経験の有無を入力する。 ◆経験の有無は前任校も含めて入力する。 ◆<b>経験ありの場合は「有」を、経験なしの場合は「初」を入力する。</b></li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	33	小中学校新任教務主任研修			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の新任教務主任<b>全員</b></li> <li>・平成30年度途中に新たに教務主任になった者で、本研修を受講していない者も対象とする。</li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	37	園長等運営管理研修		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「備考」欄に勤務圏の分類（<b>幼稚園、保育所、〇〇型認定こども園</b>）を入力する。</li> <li>・以前に参加したことがある者は「在職期間」欄に「有（<b>園長経験年数</b>）」を入力する。</li> <li>・以前に参加したことがない者は「在職期間」欄に「初（<b>園長経験年数</b>）」を入力する。 （例）「有（〇年）」、「初（〇年）」</li> </ul>
	38	小中学校新任教頭研修			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任教頭<b>全員</b></li> <li>・平成30年度途中に昇任した者で、本研修を受講していない者も対象とする。</li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	39	小中学校新任校長研修			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任校長<b>全員</b></li> <li>・平成30年度途中に昇任した者で、本研修を受講していない者も対象とする。</li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
課題研修	45	幼稚園教育課程講座	○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「備考」欄に勤務圏の分類（<b>幼稚園、保育所、〇〇型認定こども園</b>）を入力する。</li> <li>・以下の3分科会のうち、別途指示があった分科会に参加する。 「②幼児理解に基づいた評価」「④障害のある幼児などへの指導」「⑥教育時間の終了後等に行う教育活動」</li> <li>・「備考」欄に参加する部会の番号（②、④、⑥のいずれか）を入力し、司会は「司会」と入力する。</li> <li>・在職期間を入力する。</li> </ul>
	46	道徳教育講座	○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・在職期間を入力する。</li> <li>・小中学校の参加者は、「備考」欄に「道徳教育推進教師」「道徳主任」のいずれかを入力する。</li> </ul>
	47	外国人児童生徒教育講座	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本案内p.16に示す「対象者」の要件を満たす者について入力する。</li> <li>・「在職期間」欄に「<b>外国人児童生徒教育担当</b>」の<b>経験年数</b>を入力する。 ◆経験年数は前任校も含めて入力する。 ◆<b>初めての担当の場合は「初」と入力する。</b></li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	49	学級づくりに生かす教育相談講座		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する（幼稚園教諭は入力不要）。</li> </ul>
	50	多職種連携を意識した組織で行う教育相談講座		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	51	小学校外国語活動及び外国語科講座	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「担当学年」欄に、担当学年を入力する。専科教員は「専科」と入力する。</li> <li>・「在職期間」欄に、小学校外国語活動の<b>指導経験年数</b>を入力する。 ◆指導経験年数は前任校も含めて入力する。</li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
	52	情報モラル指導者養成講座		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本案内p.17に示す「対象者」の要件を満たす者について入力する。</li> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> </ul>
専門研修	74	保育技術講座			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「備考」欄に勤務圏の分類（<b>幼稚園、保育所、〇〇型認定こども園</b>）を入力する。</li> <li>・学級担任は「担当学年」欄に「〇歳児」と入力する。</li> </ul>
	76	いじめ・不登校などの諸問題に対応する教育相談講座		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。</li> <li>・自由応募による参加者については、「様式2」に入力して別に提出する。</li> </ul>
長期研修	86	教育研究リーダー養成研修			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「研究領域」欄に下記のいずれかの研究領域を入力する。 教科指導、道徳教育、総合的な学習の時間、特別活動、学級経営、生徒指導、特別支援教育、健康教育、キャリア教育、情報教育、その他</li> <li>・教科指導の教科名、その他の内容については、「備考」欄に入力する。</li> </ul>